

豪雪地帯安全確保緊急対策交付金を活用した  
山形県長井市の取り組み  
～オール長井での雪対策ベストミックスに向けて～



令和6年2月27日

令和5年度 雪国の安全・安心な地域づくりを考える活動報告会

山形県長井市 地域づくり推進課 遠藤 慎

# 1. 地域の現況（長井市の概要 1）



## TOPICS



遊びと学びの交流施設【くるんと】  
市役所南側に2023年8月オープン  
※子どもの屋内遊技場+図書館



ながい黒獅子まつり  
(5月第3週)



競技用けん玉生産量日本一  
長井市の「市技」



全国初となる「鉄道駅と一体となった市庁舎」が2021年5月にオープン



あやめ公園  
500種100万本



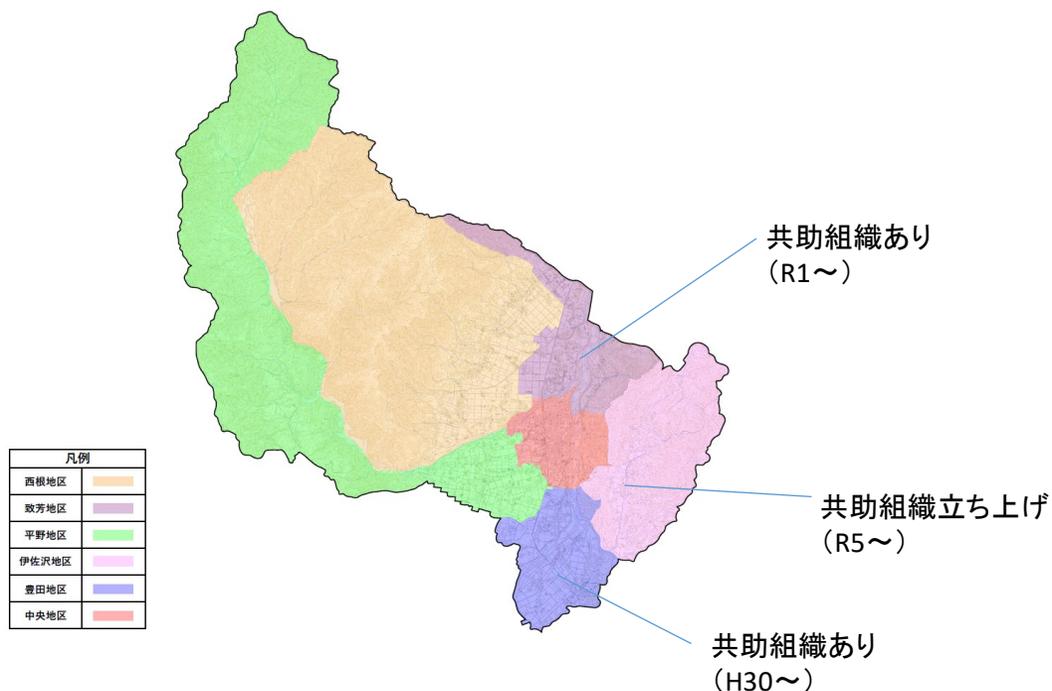
県内一の堤体高さを誇る  
長井ダムを活用した観光推進  
(水陸両用バス・遊覧船など)

- 山形県南部にある人口約2.6万人の小規模地方都市
- 市域の約68%を山地。盆地のため寒暖の差が激しく、夏は高温多湿、冬は非常に寒く降雪量が多い。
- 水が豊富なまちで、山々から流れる水が置賜野川、白川を通り市街地を貫通している最上川に合流。
- 地下水も豊富にあり、水道水は100%地下水で賄っている。地下水を汲み上げ、パイプを通して路面散水し融雪する消雪道路（市内総延長約26.3km）があり、冬期間の道路交通の確保に大きな役割を果たしている。



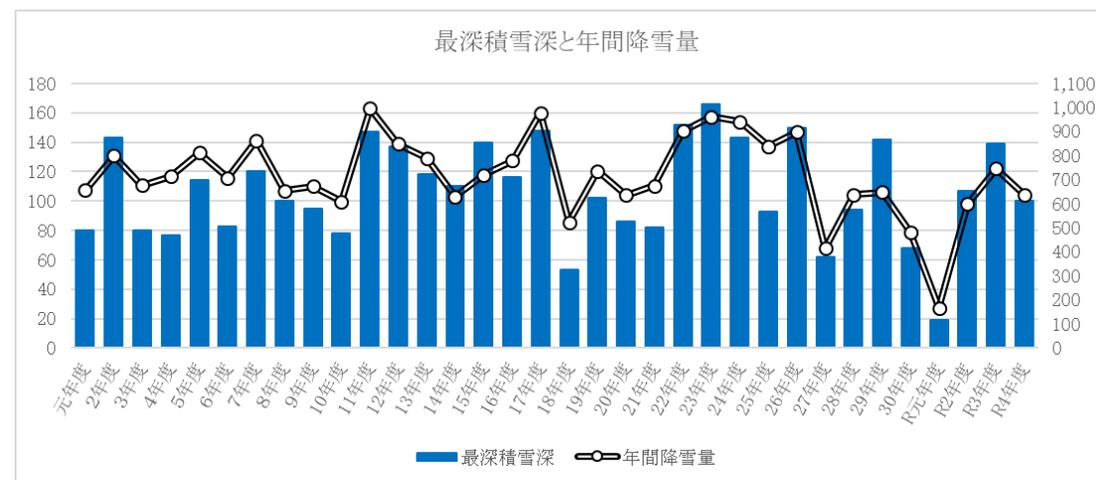
R5は、猛暑対策として消雪道路を活用した「打ち水効果」の実証実験も実施。

# 1. 地域の現況（長井市の概要2）



- 長井市は、昭和29年に6つの町・村が合併して誕生し、旧町村が現在は地区と呼ばれている。
- 人口は昭和60年の人口をピーク（33,490人）として人口が減少し続けており、また、高齢化率が40%を超えている地区もある。
- 特別豪雪地帯に指定されており、最高積雪深が1mを超えることが多い。
- 近年は、ほとんど雪が降らない年や、1日（24h）で79cmの積雪がある年など、雪の降り方が変化してきている。令和5年度は令和元年度に次ぐ積雪量が少ないシーズンとなる可能性が高い。

	R2国勢調査		
	全世代 (単位：人)	65歳以上 (単位：人)	高齢化比率 (単位：%)
中央	12522	4055	32.4
致芳	3441	1340	38.9
西根	3109	1379	44.4
平野	2669	897	33.6
伊佐沢	1144	436	38.1
豊田	3658	1342	36.7
合計	26543	9449	35.6

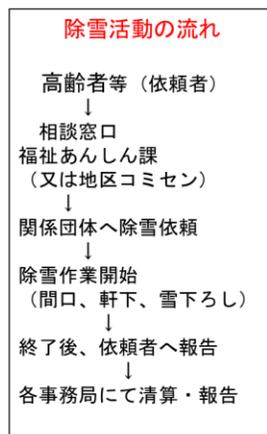


# 1. 地域の現況（長井市の概要3：地域の除排雪体制）

	間口除雪	軒下除雪、排雪	屋根雪下ろし
有償ボランティア	地域共助 (豊田、致芳、伊佐沢地区コミセン) シルバー人材センター	地域共助 (豊田、致芳、伊佐沢地区コミセン) シルバー人材センター	長井白鷹建設組合
無償ボランティア	子供育成会、高校生、企業、 商工会議所、個人、地域住民等	子供育成会、高校生、企業、 商工会議所、個人、地域住民等	長井市建設業 除雪ボランティア協議会 (4団体37社が登録)

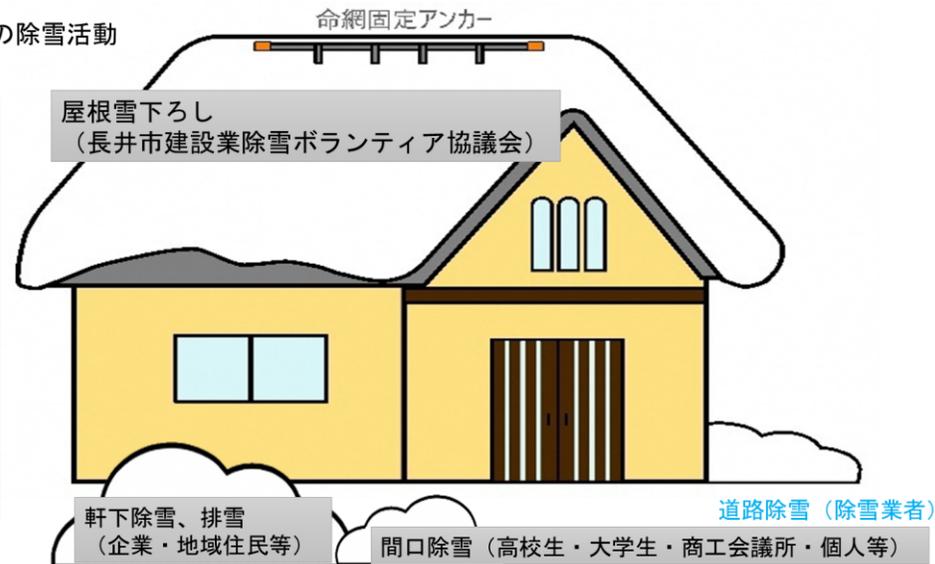
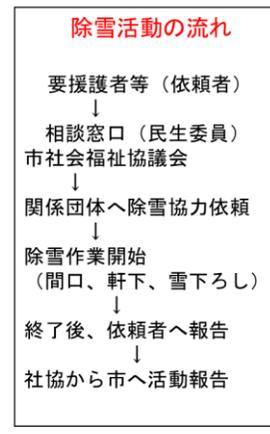
## 民地の有償除雪体制図（高齢者等）

高齢者生活支援除雪サービス事業  
障がい者除雪費支給事業  
高齢者生活支援雪かき事業



## 民地の無償除雪体制図（高齢者・障がい者世帯及び児童施設等）

長井市社会福祉協議会の除雪活動



# 1. 地域の現況（長井市の概要4：支援制度等）

- これまでの雪処理対策の取組（雪処理の担い手の確保や雪処理の安全対策等）

## 高齢者の除雪支援（主なもの）

- 長井市高齢者生活支援除雪サービス事業  
（人的、費用的に支援が必要な世帯限定、屋根の雪下ろし・間口除雪）  
※1回当たり1.6万上限

- 地域支え合いの除雪支援事業（各地域共助団体に補助金）  
（主に高齢者だが、上記に該当しない人も対象。間口除雪のみ）

## 住宅支援（克雪化、安全対策等）

- 住宅リフォーム補助事業（山形県と連携）  
（屋根の克雪化やアンカー設置も該当）  
※補助率20%（上限24万）

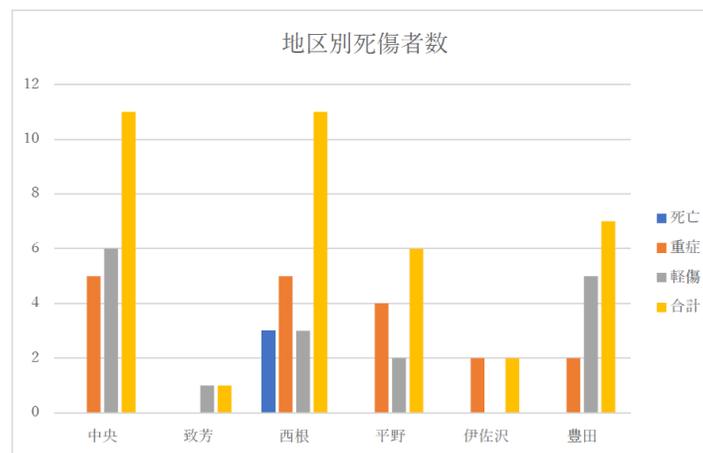
## 広報（安全対策等）

- 市の広報誌や県発行チラシ  
（安全対策、雪捨て場の案内、補助案内）

## 現状

地区別除雪作業中の事故により死傷者数（平成21年度～令和4年度）

	H21年度～R4年度				令和2年度 国勢調査	100世帯 当り
	死亡	重症	軽傷	合計		
中央		5	6	11	5,003	0.22
致芳			1	1	1,118	0.09
西根	3	5	3	11	939	1.17
平野		4	2	6	841	0.71
伊佐沢		2		2	356	0.56
豊田		2	5	7	1,229	0.57
合計	3	18	17	38	9,486	3.33



H21年度～R4年度 雪害事故原因別（人）		
屋根転落	24	62%
除雪機	4	11%
転倒	4	11%
屋根落雪	3	8%
水路転倒	3	8%
合計	38	100%

## 2. 豪雪地帯安全確保緊急対策交付金事業の概要

### ◎ 地域安全克雪方針

日頃から地域の安全な生活を支える関係者等で長井市地域安全克雪方針策定委員会を構成。地域の状況等を調査した上で、自立的で安全な地域の実現に向けた将来構想等について規定した地域安全克雪方針（案）の協議。

NO	所属	地区	備考
1	チームとよだ（地域共助組織）	豊田	
2	致芳地区除雪ボランティア協力会（地域共助組織）	致芳	
3	長井白鷹建設組合（屋根雪下ろし事業者）	西根	北部民生委員・児童委員連合会会長
4	（公社）長井・西置賜地域シルバー人材センター （間口除雪対応）	-	
5	長井市社会福祉協議会（長井市ボランティアセンター）	-	
6	伊佐沢地区民生委員	伊佐沢	南部民生委員・児童委員連合会会長
7	中央地区民生委員	中央	中央民生委員・児童委員連合会会長
8	平野地区民生委員	平野	
9	長井市地区長連合会	中央	
10	長井市総務参事	-	
	国土交通省克雪アドバイザー	-	

## 2. 豪雪地帯安全確保緊急対策交付金事業の概要

### ◎ 死傷事故の防止に向けた各種取組

#### ◆ 要援護者除雪支援事業

長井市高齢者生活支援除雪サービス事業について、所得要件の一部を緩和。

住民税非課税世帯 → 住民税所得割非課税世帯

	登録世帯数	内住民税所得割非課税
R4	166	—
R5	178	6

#### ◆ 地域支え合いの除雪活動支援事業

地域住民同士の支え合いによる除雪活動について、地域共助組織による有償除雪ボランティアとして現在行われている2地域以外の地域での実施体制の構築。具体的には、市で除雪機を1台購入し、団体に無償貸与。また、除雪の実施体制の立ち上げ・運営に係る費用を補助（1団体20万上限）



伊佐沢地区でコミュニティセンター運営協議会委員を中心とした除雪ボランティアを立ち上げ。ただし、雪が極端に少なく、出勤がなかった。

次年度は、ボランティアの人員の募集も実施し、本格的に実働予定。

R6は、もう1地区で立ち上げを予定

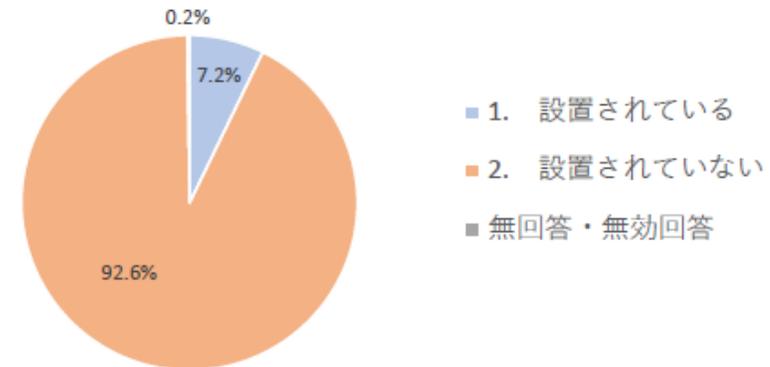
### 3. 地域安全克雪方針の策定に向けた具体的な調査手法

#### ◆屋根の雪下ろし、敷地内除雪に関するアンケート調査 対象：60歳以上のみで構成される世帯（1,000世帯抽出：地区配分も配慮）

##### アンケート結果の一例

自宅の屋根にアンカーは設置されていますか？（1つに○）

アンカーの設置状況は、設置されているが1割未満、設置されていないが9割となっています。アンカーの周知・設置促進が必要と考えられます。



(n=513)

少しずつアンカー設置の家も出ているが、  
まだまだ知らない人が多い。

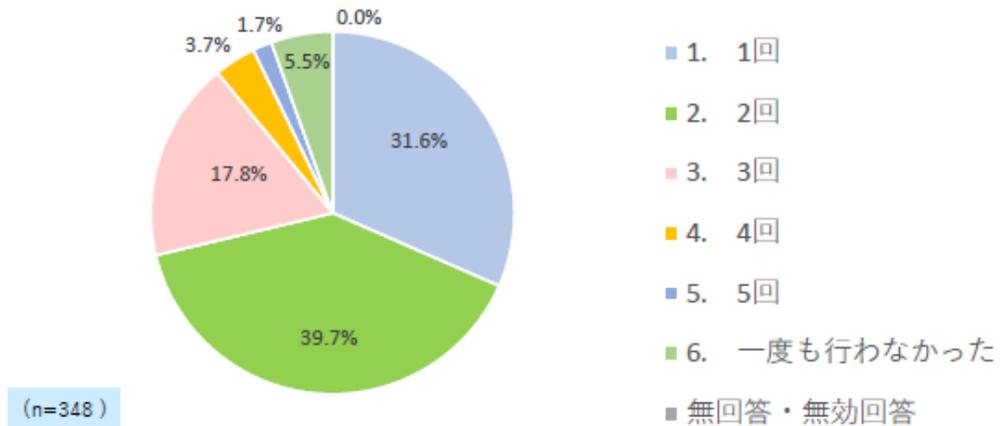
	地区名	依頼数	有効回答		地区別回答率	備考
			回答数	割合		
1	中央	385	194	50.4%	37.8%	
2	致芳	133	70	52.6%	13.6%	
3	西根	151	70	46.4%	13.6%	
4	平野	128	74	57.8%	14.4%	
5	伊佐沢	67	35	52.2%	6.8%	
6	豊田	136	70	51.5%	13.6%	
	合計	1000	513	51.3%	100.0%	n=513

### 3. 地域安全克雪方針の策定に向けた具体的な調査手法

#### アンケート結果の一例

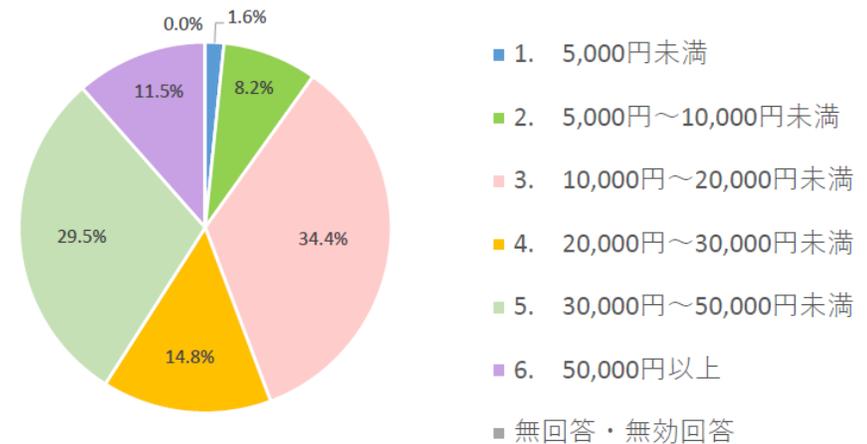
過去2～3年の平均で、自宅の屋根の雪下ろしは、一年間に、何回行いましたか？（1つに○）

雪下ろしが必要と回答した方の雪下ろしの回数は、1回が3割、2回が4割となっています。雪下ろしを2回以上実施したのは、6割以上となり、心身への負担が懸念されます。



1回あたりの費用はどのくらいかかりましたか？（1つに○）

※個人や業者に依頼している世帯



「長井市高齢者生活支援除雪サービス事業（1. 6万円上限）」について、どうしても上限を超える金額が自己負担になってしまう負担感から、雪下ろしを我慢している世帯も多いと策定委員から意見も出ている。

### 3. 地域安全克雪方針の策定に向けた具体的な調査手法

#### ◎ 地域安全克雪方針

##### ◆ 各団体ヒアリング調査

市内で活動している5つの団体に各1～2時間程度ヒアリング等を実施し、各団体の現状や課題把握に努めるとともに、資料収集も行った。

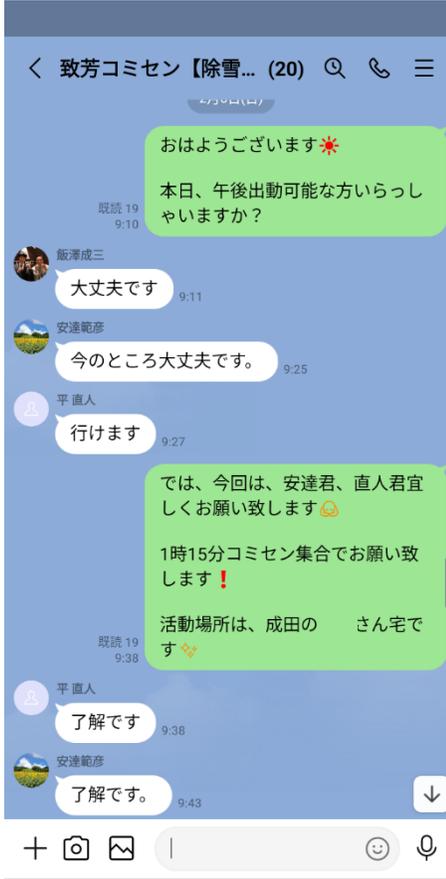
- ・ 長井白鷹建設組合
- ・ 長井・西置賜シルバー人材センター
- ・ 長井市社会福祉協議会
- ・ チームとよだ
- ・ 致芳地区除雪ボランティア協力会



# 致芳地区除雪ボランティア協力会（令和元年度～）

平均年齢  
**42歳**

## 【参考事例紹介】



**現在：23名 登録**

コミセン健康福祉部会員や若手有志で結成

**依頼者からの電話1本で出動！**



**グループLINEで  
作業者を調整！**

**連絡いただいてから、最短15分で  
作業開始！（コミセン→3キロ地点）**

**※あくまでボランティア。協力員も無理の  
ない範囲で活動。**



令和元年度発足当時のメンバー



除雪道具・除雪機の確認



危険箇所の杭打ち作業の様子



〔事業の目的〕

地域住民による、高齢者世帯などの有償除雪作業ボランティア活動を通して「共助」の地域づくりを目指す。

〔事業内容〕

高齢者世帯等の有償除雪ボランティア  
長井市地域支え合いの除雪活動事業

頼みやすく、頼まれやすい除雪ボランティア

**除雪ボランティア  
作業員を募集します！**

〔対象〕：致芳地区に在住し、体力に自信のある高校生以上の方

〔対価〕：1時間あたり800円（除雪機使用の場合）  
※手作業の除雪で30分未満の場合は、500円  
※除雪機運搬車両提供者（軽トラ等） 500円  
※ボランティア保険にも加入します。

〔除雪日〕：作業が可能な日時などを調整しながら運営します。

〔作業内容〕：事前に登録された世帯より除雪の要請があった場合、積雪状況を把握した上で、作業に伺います。  
（除雪機・スコップ・スノーダンプ等）  
基本的に、最低2人体制で行います。除雪機を使用して除雪する場合は、高校生には遠慮していただきます。

**有償  
除雪ボランティア  
募集します。**

〔対象〕：致芳地区に在住し、除雪が困難な高齢者のみの世帯。身体的な理由で除雪に不安のある方。

〔除雪内容〕：間口除雪とさせていただきます。（玄関から道路まで）  
※屋根の雪下ろし、排雪作業は行いません。

〔委託料金〕：作業委託料金2,000円（除雪機使用の場合：2人分）  
手作業による除雪で30分未満の場合は、作業員1人あたり500円いただきます。

※積雪状況により、作業人数を決定します。（要相談）  
※長井市高齢者支援除雪サービス事業、または、長井市障がい者除雪費支給事業に登録されている方は、当事業の事前登録・作業委託料金とともに無料でサービスを受けられます。申し込む際に登録していることを申告してください。

〔依頼方法〕：コミュニティセンターへ電話連絡（平日のみ）  
〔除雪日〕：ボランティア作業員の体制が整い次第実施。

有償ボランティアとは...

有償ボランティアは、無償ボランティアと異なり、交通費など活動経費の実費だけでなく「謝礼的な金銭」や「活動経費としての一定額の支給」などの金銭の支払いを受けるボランティアです。

いつでも、受け付けます！お気軽にご連絡ください。

osyousuna! & sasukenee!

みんなで手を取り合い、笑顔あふれる致芳をつくらう！

主管 致芳コミュニティセンター健康福祉部会

お問い合わせ：致芳コミュニティセンター TEL：84-6337

間もなく冬がやってきます。自宅の雪片付けで精一杯の方が多いと思いますが、致芳の役に立ちたい！という方、少し時間に余裕のある方、冬の運動として！という方など大歓迎です！昨年は、要請を受け13回出勤しました。活動を開始して5年目。無理のない持続可能な運営を目指します。



除雪の内容

〔除雪対象者〕

- 除雪が困難な高齢者のみの世帯
- 身体的な理由で除雪に不安のある方

〔除雪の内容〕

- 基本的には、**玄関から道路までの間口除雪。**
- 屋根の雪降ろし、排雪作業は行わない。
- 除雪機、スコップ、スノーダンプによる作業。  
※**基本的に2人1組**で作業する。（安全を考慮）

〔作業料金〕

- 事前登録料 1,000円（維持費として）←5年度より廃止
- 除雪機による作業委託料金 2,000円 ※1時間想定  
（内訳：作業料800円+維持費200円×2人分）
- スコップ・スノーダンプによる作業委託料金 1,000円
- 30分未満の場合 500円
- 軽トラック提供者（除雪機運搬） 500円

ボランティア作業員と除雪希望者を求めるチラシ

## これまでの実績

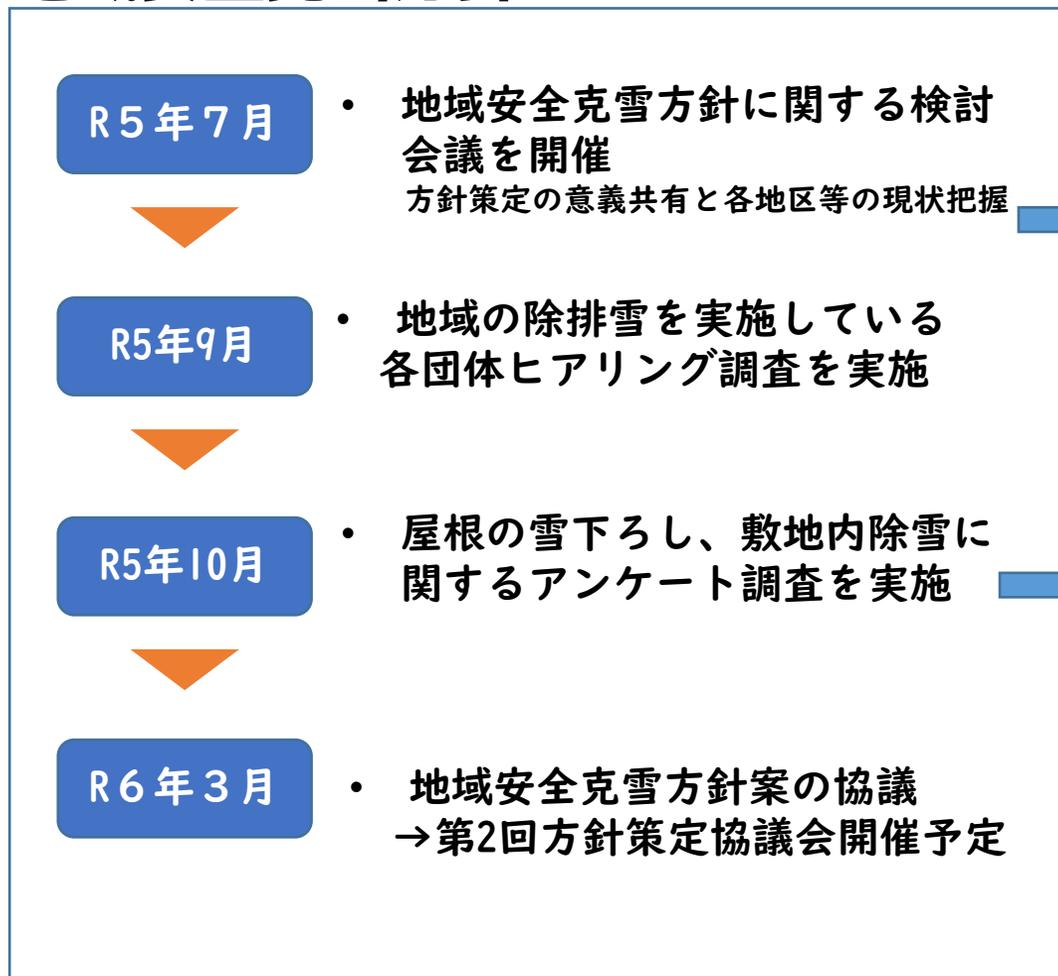
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
除雪依頼者 (登録)	3件	4件	8件	9件
出動件数	0回	3回	13回	13回
ボランティア 協力者	18人	20人	24人	23人

## 現状と今後の動き

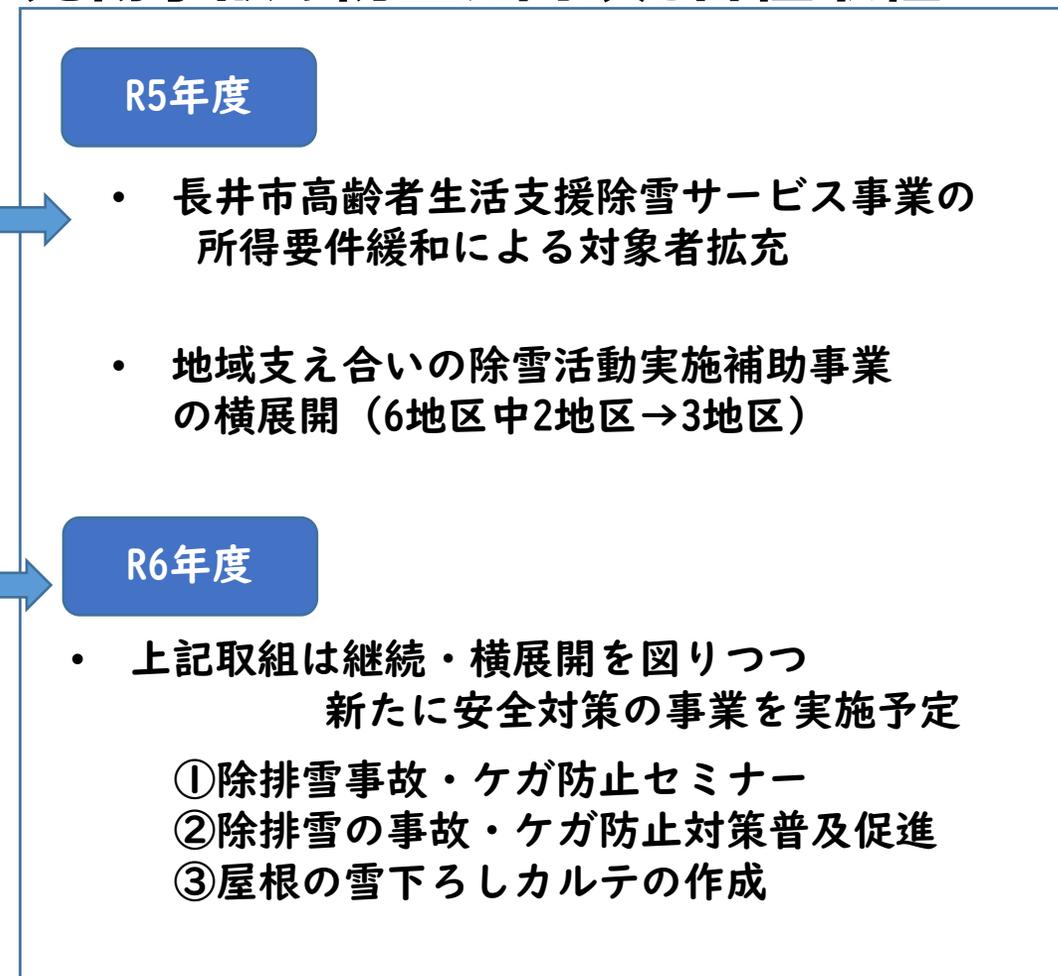
- ボランティア活動の認知度アップ(地区長、民生委員への事業説明)→10月地区長会で説明済
- ボランティア登録者数の維持と出動態勢の調整(特に平日)
- 除雪機運搬車両提供者(軽トラ等)の確保
- 近所間で助け合いながら除雪を行っているケースも多い

## 4. 豪雪地帯安全確保緊急対策交付金事業の進捗状況

### ◎ 地域安全克雪方針



### ◎ 死傷事故の防止に向けた各種取組



## 5. 交付金事業での気づき

◆庁内及び関係団体の連携体制、として、お互いに何をしているのかを具体的に把握することができた。

**連携を強化するだけでも、効果的と思われる。今後は、地域住民への周知強化が必要。**

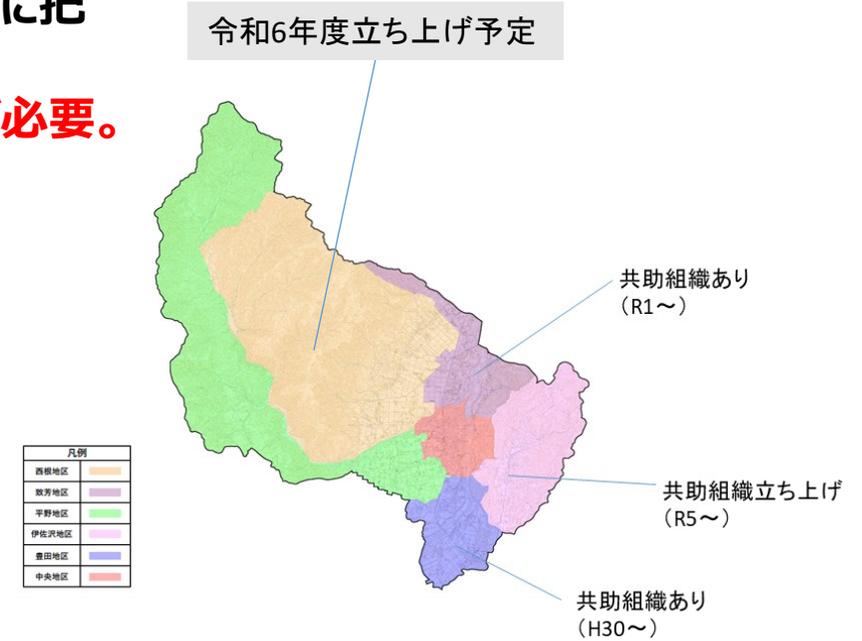
※個人情報には配慮しつつも、除雪の要支援者の情報を共有し、地域の除排雪団体と連携を図る  
(高齢者の見守りの観点含む)

◆地域共助体制については、現時点で6地区中3地区で実施または開始

**コミュニティセンターを拠点とした地域運営組織を核として、地域づくり、生活支援を実施していく一環として間口除雪の横展開が図られており、今後も期待される。行政としても支援を継続していきたい。ただし、担い手不足の課題はあり。**

(参考)

長井市では、各地区にあった地区公民館をコミュニティセンター化し、コミュニティセンターを拠点とした地域運営組織（RMO）を立ち上げ、生涯学習・社会教育だけでなく、防災、福祉、地域づくり等の取り組みを住民主体で実施していく体制づくりを行っている。



### 今後の課題

◆住宅へのアンカー設置等安全対策の推進

アンケート等でも、安全への意識が薄く、山形県と連携した住宅リフォーム補助金の中に豪雪の要件もあるが、アンカー設置率は低い。次年度の方針策定でも改めて調査するとともに、安全対策の情報発信に力を入れていく。

◆地区ごとに課題が異なるため、各地区の課題解決に向けた取り組み。

例) 周辺部は雪捨て場が近くにある（田畑など）が、中央地区は密集しており、雪置き場への雪の排雪費用。

◆試行的取組（安全克雪事業）を実装させるには、自主財源のみでは継続が困難。

令和7年度以降の支援策についてもご検討いただければ・・・